

「現職教員特別参加制度」による JICA 海外協力隊参加希望教員の募集について

1 募集にあたって

現職教員特別参加制度は、教員の JICA 海外協力隊に、現職の身分を保持したまま参加できる制度です。各教育委員会等におかれては、地方自治体の派遣条例等¹に基づいて現職として参加することを前提に所属教員をご推薦いただきますようお願いいたします。本制度では協力隊として派遣される教員は、原則として有給で参加し、派遣期間中も、昇格・昇給等を保証されるものと想定しています。なお、参加される教員の派遣にかかる経費(訓練、渡航費、現地滞在費等)については、JICA が負担いたします。

2 応募書類

(1)教育委員会等で作成し、文部科学省に提出するもの²

ア. 令和5年度(2023年度)JICA 海外協力隊募集に係る派遣教員人数枠及び推薦リスト

(2)参加希望教員の学校長が作成し、所属する教育委員会等を通して文部科学省に提出するもの

イ. JICA 海外協力隊現職教員特別参加制度参加希望教員推薦書

参加希望教員が様式を文部科学省ウェブサイトよりダウンロードし、学校長に作成を依頼します。

(3)参加希望教員が作成し、教育委員会等の推薦を得たのち、教員が JICA に提出するもの

ウ. 応募者調書・応募用紙・技術調書及び語学資格証明書(写)

JICA の指定するウェブサイト、現職教員特別参加制度応募者用マイページ(以下、応募者用マイページ)を使って、参加希望教員が必要事項を入力、PDF で出力します。教育委員会等が選考のために参加希望職員へウの書類等の提出を求める場合は御活用ください。ただし、応募者用マイページにアップロードした「語学資格証明書」はPDFで出力できません。いずれの書類も文部科学省への提出は不要です。

なお、応募者用マイページで「応募完了」とすることで、JICA への応募完了となるため、教育委員会等からの推薦が確定するまで「応募完了」としないよう参加希望教員に伝えください。また、このため、教育委員会等は推薦者の選考を行ったのち、推薦の可否について速やかに各参加希望教員へ通知してください。

(4)参加希望教員が作成し、JICA に提出するもの(所属する教育委員会等には提出しない)

エ. 健康診断書・問診票

参加希望教員が、応募者用マイページから所定の様式をダウンロードのうえ、各自で医療機関にて健康診断を受診します。結果は問診票と共に JICA にのみ提出されます(教育委員会等及び文部科学省への提出は不要)。

3 提出方法・提出期限・提出先

各応募書類の提出期限と提出先は下記のとおりです。

都道府県・政令指定都市教育委員会におかれましては、参加希望教員がいない場合でも、令和5年6月12日(月)までに、応募書類アにつきまして、文部科学省大臣官房国際課まで必ずご提出ください。

1 公立学校以外の学校法人等におかれては、地方自治体の派遣条例ではなく、各学校法人等における教員の身分制度において同様の待遇(有給かつ昇格・昇給等の担保)とする前提でお考えください。

2 公立学校以外の学校法人等の文部科学省への推薦につきましては、参加希望教員がいる場合には各学校法人等内で選考のうえ、教育委員会経由ではなく、文部科学省に直接推薦を行ってください。

別紙1 (教育委員会等所属先用)

(1) 教育委員会等で作成し、文部科学省に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
ア. JICA 海外協力隊募集に係る派遣教員人数枠及び推薦リスト	E-mail	令和5年6月12日(月) 文部科学省必着	都道府県・政令指定都市教育委員会は、参加希望教員の有無に関わらず、必ず提出してください。

(2) 参加希望教員の学校長が作成し、所属する教育委員会等を通して文部科学省に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
イ. JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書	郵送	令和5年6月12日(月) 文部科学省必着	様式は、参加希望教員が文部科学省ウェブサイトより入手し、所属する学校長に作成を依頼します。教育委員会等に送られた書類は、教育委員会等での選考で使用し、選考後文部科学省に原本を提出してください。

(3) 参加希望教員が作成し、教育委員会等の推薦を得たのち、教員が JICA に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
ウ. 応募者調書・応募用紙・技術調書及び語学資格証明書(写)	ウェブサイト (応募者用マイページ) 教育委員会等への提出方法は各教育委員会等で定めてください。	令和5年6月15日(水)正午 教育委員会等の推薦を受けたうえで、応募者用マイページ上で「応募完了」とすることで、応募書類が JICA に提出されたことになります。 教育委員会等への提出期限は各教育委員会等で定めてください。	参加希望教員が、応募者用マイページで必要事項を入力します。 文部科学省への提出は不要です。 教育委員会等は、推薦者の選考を行ったのち、推薦可否の結果について速やかに各参加希望教員に伝えて下さい。なお、無給休職を前提として、一般公募(JICA 海外協力隊ウェブサイト参照 ³)での参加を希望する場合の応募〆切は7月3日(月)正午のため、特に推薦から漏れる場合は決まり次第、ご伝達ください。

(4) 参加希望教員が作成し、JICA に提出するもの

エ. 健康診断書・問診票	原本 郵送 (JICA 宛)	令和5年6月21日(水) JICA 必着(消印有効ではありません)	参加希望教員が JICA に提出(郵送)文科省への提出は不要です。
--------------	-------------------	--------------------------------------	-----------------------------------

【応募書類ア.イ.の提出先】

〒100-8959

東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

³ 一般案件の応募 <https://www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen/apply/index.html>

別紙1 (教育委員会等所属先用)

文部科学省大臣官房国際課海外協力政策係

E-mail: mext-oisp@mext.go.jp

※送信メールの件名は、「【現職教員特別参加制度】〇〇〇〇(機関名)」としてください。

※教育委員会等から文科省へ提出が必要な書類はア.イ.のみです。ウ.エ.の提出は不要です。

【健康診断書・問診票 エ.の送付先】

九段郵便局留め (〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-4-1 竹橋合同ビル 国際協力機構 JICA 海外協力隊現職教員特別参加制度選考事務局) (6月21日(水)必着)

【現職教員特別参加制度の募集に関する照会先】

JICA 青年海外協力隊事務局参加促進課

TEL:03-5226-3513/ E-mail: jvtpg_gs@jica.go.jp

【関連リンク】

① 現職教員特別参加制度専用応募者用マイページ

https://job.axol.jp/pm/c/jica/entry_3011500013

※一般公募とは異なるページとなっていますので、現職教員特別参加制度への申し込みは必ずこちらから行う必要があります。

② 現職教員特別参加制度パンフレット

<https://www.jica.go.jp/volunteer/outline/publication/pamphlet/index.html>

4 応募に係る留意事項

(1) 応募資格(経験及び年齢)

参加時点で教員(助教諭、養護助教諭及び講師を除く)として勤続3年以上の実務経験をもつ45歳まで(※募集締め切り日における年齢(生年月日が1977年6月23日以降))の方が対象となります。46歳以上の方は、現職教員特別参加制度では参加できませんが、一般公募での応募は可能です。

(2) 候補者の推薦(参加希望教員の応募及び教育委員会等での選考)

現職教員特別参加制度による応募においてJICAでは、参加希望教員本人によるウェブでの応募と、文部科学省からの推薦の両方が必要になります。

各教育委員会等は、参加希望教員から上記「2. 応募書類」にて説明した、書類イ.ウ.を取り付け、必要な選考を行なったうえで、文部科学省に応募書類ア.イ.にて通知してください。また、選考結果については、速やかに各参加希望教員に通知していただくようお願い致します。(※教育委員会等から推薦を取り付けた参加希望教員のみ、JICAに対し、本制度への応募が可能となります。教員向け案内では、推薦を確認したのち応募者用マイページ上で「応募完了」とするよう、お願いしておりますので、結果が出次第、速やかに各参加希望教員に通知いただけますよう、お願い申し上げます。)

(3) 推薦人数

覚書を締結している教育委員会は、覚書で定めた人数が基本的な推薦人数となります。一方、健康診断等で不合格になる可能性もあることから、覚書人数以上の推薦を推奨いたします。ただし、教育委員会等が、覚書で定めた人数を超えて推薦する場合、委託費の適用とする対象者は選考結果を踏まえてJICAにて決定させていただきます。また、覚書のない教育委員会については、仮に推薦者が合格した場合に派遣が可能となる範囲で推薦してください。

別紙1 (教育委員会等所属先用)

(4) 提出書類

文部科学省へ提出が必要な応募書類はア、イのみです。同様式は文部科学省ホームページに掲載予定ですので、ダウンロードが可能です。

(5) 語学資格

JICA海外協力隊への応募に際しては、いずれかの語学力証明書の提出を求めています。一定の基準を満たさない場合には不合格となりますので、基準未達の参加希望教員の推薦は行わないでください。

(6) 健康診断

応募書類エ、「健康診断書・問診票」については、個人情報保護の観点から、本人に原本を JICA の指定する宛先へ直接提出いただいています。JICA による健康判定結果はお伝えできませんのであらかじめご了承ください。なお、医療機関によっては「健康診断書」の作成に数週間を要する場合があります。期限までに健康診断書の提出が無い場合、せっかくご推薦をいただいたにも関わらず、その時点で失格となってしまうので、健診の予約・受診は速やかに行うよう、応募者に予め注意喚起をいただけますと幸いです。

(7) 「応募完了」

JICA への応募にあたっては、応募者用マイページで「応募完了」としなければ、応募が完了したことになりません。教育委員会等での推薦が確定したらご本人に結果を通知いただき、応募締め切り(6月21日正午)までに必ず「応募完了」とするようご案内ください。(以下は、「応募完了」ページのイメージです)

JICA海外協力隊 応募者用マイページ

登録した情報を確定する

登録した情報を確定する

セッションの有効期限: 2023/06/01(木) 12:34:56

詳細

説明 1 こちらの画面での回答をもって、応募完了となります。
*応募完了後は、登録内容の編集はできませんので、ご注意ください。

*「応募を一時休止する」のボタンを押した方は、今後の重要な案内が配信されないため、「登録者情報(確認・修正)」にお戻りいただき、「応募を再開する」をクリックしてから登録した情報を確定してください。

現在の内容で、登録します。

確認画面へ進む

(8) 要請情報

JICA 海外協力隊「現職教員特別参加制度」の募集については、JICA が作成する開発途上国及び日系社会からの要請情報の一覧に基づき募集を行っております。要請情報は5月8日より、JICA 海外協力隊ウェブサイトに掲載の予定です。参加希望教員の応募書類には、それぞれが参加を希望する要請の「番号」のみが記されますので、必要に応じ、応募教員からご報告いただくようお願い申し上げます。

(9) 一般公募について

現職教員特別参加制度での推薦が得られない場合など、自己啓発等休業であっても参加したい方向け

⁴ 英検3級(技術英検3級(旧工業英検4級)、日商ビジネス英検3級、商業英検3級)、TOEIC®330点(Bridge 130点)以上、TOEFL®410点(CBT 103点、iBT 34点)以上、GTEC(2技能 165点)以上、CASEC(自宅受験型) 450点以上等、詳細は JICA 海外協力隊ウェブサイトをご参照ください。

別紙1 (教育委員会等所属先用)

に一般公募での応募も可能です。一般公募の締め切りは7月3日(月)正午です。

【一般公募に関する照会先】

JICA 海外協力隊募集事務局

TEL: 045-410-8922/ E-mail: contact@jocv.info

(10) 新型コロナウイルスについて

医療事情が脆弱な途上国において活動する隊員の皆様の健康と安全に配慮するため、当面の間、原則として新型コロナウイルスワクチン接種を終えた方を隊員として派遣することとしています。ワクチン接種のメリット、デメリットを勘案してご自身の判断で応募を検討頂きます。

※変更があった場合には JICA の HP に掲載いたします。

5 令和5年度(2023年度)募集にかかる主なスケジュール(予定)

令和5年	
4月下旬	文部科学省から各教育委員会等への募集周知依頼 参加希望教員が応募職種等について検討する十分な時間が確保できるよう、各所属機関においては応募書類提出期限の設定等に配慮をお願いします。
	各教育委員会等から各学校への推薦依頼の周知
5月8日	現職教員特別参加制度の募集開始 JICA 海外協力隊ウェブサイト(応募者用マイページ)に掲載(現職教員特別参加制度用)
	参加希望者にて応募検討、各教育委員会等での選考
6月12日	参加希望教員に係る応募書類の文部科学省提出期限(推薦を受けた教員に対して各所属機関から期限までにウェブ応募完了するよう指示をお願いします)
6月21日	文部科学省から JICA への推薦最終日 参加希望教員によるウェブ応募締切日(正午まで。応募者用マイページで「応募確定」とする) 健康診断書・問診表提出: 必着(消印有効ではない)
8月中旬~下旬	JICA 海外協力隊ウェブサイト(応募者用マイページ)での一次合否発表
9月	JICA における二次選考(人物・技術面接)
10月下旬	JICA 海外協力隊ウェブサイト(応募者用マイページ)での最終合否発表 JICA から文部科学省へ最終合否の結果を通知 文部科学省から各教育委員会等へ最終合否の結果を通知
令和6年	
4月上旬~中旬	事前自己学習
4月中旬~ 6月下旬	派遣前訓練開始(約70日間)
7月上旬~	地方自治体表敬訪問
7月中旬~	派遣開始
派遣国での活動	
令和8年	
3月下旬~	帰国 事後自己学習

別紙1 (教育委員会等所属先用)

	文部科学省表敬(対象者のみ)
4月1日	復職

※新型コロナウイルス感染症等の影響により、スケジュールに変更が生じる可能性があります。

以上

- ※記入にかかると注釈事項
- ※1 健康診断結果や二次面接で不合格になる可能性も考慮して推薦人数を決定してください。
 - ※2 質量で定める選考条件の人数を超えて派遣を希望する場合、選考条件の残りの中で枠を当てはめてはかまいません。
 - ※3 JICAにて応募者の能力・適性を勘案し選考させていただきます。
 - ※4 必要に応じてエクセルの行を追加してください。

教育委員会等名	今回推薦者数 (※1)	推薦者の内、実際に派遣を希望する人数 (※2)	推薦者(選考)以外 の希望者数 (※3)	海外派遣希望者数 (※4)	JICA海外協力課程修者の活用状況 (注) 注1の修業者(注2)の修業者(注3)の修業者(注4)の修業者
国際県教育委員会	2	1	0	5	
海外県教育委員会	3	2	0	3	

この場合、健康診断で不合格に帰して2名を推薦するもの、実際に派遣を希望するのは5名で1名は候補者の1名のみ。

この場合、健康診断で不合格に帰して3名を推薦するもの、実際に派遣を希望するのは3名で1名は候補者の1名及び選考からの選考合格が可能な1名追加を希望する。

候補者			教育委員会担当者		
所属先学校名	氏名(漢字)	氏名(カナ)	氏名	TEL	組織または部署のメールアドレス
青年海外小学校	協力 陽子	キョウリョク タイコ	海外協力部	国際 太郎	
※3					

※4

JICA 海外協力隊
参加希望教員推薦書

下記の教員は、JICA 海外協力隊参加教員推薦要項（3. 参加教員の条件）に規定する要件を満たす者と認め、参加希望教員として推薦します。

記

1. 教員氏名

2. 案件の種類

一般案件：青年海外協力隊・日系社会青年海外協力隊

シニア案件：シニア海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊
(推薦する案件名のいずれかにチェック (✓) を入れてください。)

3. 推薦理由

令和 年 月 日

所属 学校 名

校長氏名

印